



開館史上、最大級



From TFAM's Collection: One of Japan's Largest Ever Exhibitions of Western Paintings



東京富士美術館

とことん見せます! 富士美の西洋絵画

日本最大級の西洋絵画コレクション、全貌公開!

♪ 名曲コンサート



【イタリアは“芸術の宝の都” 関孝弘 ピアノトークコンサート】

日時: 2017年1月22日(日) 14:00~15:00 (開場 13:30)

会場: 東京富士美術館 ミュージアムシアター

料金: 無料 (ただし展示会の入場料金が必要です)

申込み: 不要。定員200名 ※ 当日正午より、公演会場入口にて入場整理券を配布 (お一人様一枚配布)

内容: ピアノも弦楽器もイタリア生まれ。モーツァルトもショパンもイタリアが原点。「すべての道はローマに通ず!」イタリア文化勲章受章のピアニスト・関孝弘さんが、イタリア珠玉のピアノ作品を紹介します。イタリアの澄み切った音の世界をお楽しみください。

曲目: イタリア作品ベストセレクションコンサート

ガルツピ/ピアノソナタ「エレナ」、レスピーギ/アンダンテ、間奏曲、シチリアーナ、カゼッラ/野蛮なスタイルで、ニーノ・ロータ/バッハの名による2つのワルツ、ヴェッキアート/マーコラ宮殿、夜のヴェローナ

※ 曲目・曲順は、当日変更となる場合があります。予めご了承ください。



関孝弘 (ピアニスト) せき・たかひろ

ソロリサイタルで東京文化会館大ホールを満席にする実力派ピアニスト。透徹された響きの美しさには定評がある。

東京芸術大学、同大学院を修了。1979年よりイタリアのプレーシャ国立音楽院に留学。在学中から数々の国際コンクールに上位入賞。その後、各国の音楽祭に招待され活動はヨーロッパ全土に及ぶ。1988~2005年まで東京芸術大学講師。

“芸術の宝の都”イタリアの「ピアノ作品」を意欲的に紹介しており、本邦初演は多数。監修した楽譜、CD録音も多数。

関夫妻共著の「これで納得!よくわかる音楽用語のはなし」「ひと目で納得!音楽用語事典」(全音楽譜出版社)は、大ベストセラー記録を更新中。音楽表現に重要な「イタリア語の持つ“真の意味”」が正しく伝わり、日本の音楽界に大きな反響を与えている。

2011年、長年にわたりイタリアの音楽文化を日本に広めた多大な功績により、イタリア共和国政府より大統領の名のもと、文化功労勲章『イタリア連帯の星勲章/コメンダトレ章』を受章。2014年、イタリアのフィナーレ・リーグレ市より名誉市民の称号を授与される。

2015年、関夫妻共著のエッセー集「ブリッランテな日々~マリアンジェラのイタリア流しあわせ術」(晶文社)は、各方面で大変話題となり、すでに重版されている。また、「震災復興支援」や「難病の子どもたち支援」チャリティーコンサートを始め「耳の不自由な子ども達の為のコンサート」「重度心身障害児の為のコンサート」

など多数開催しており、夫人と共に、社会貢献活動にも積極的に取り組んでいる。その活動は、NHKテレビや新聞で何度も紹介され「子ども医療のあり方」や「音楽が持つ可能性」を全国へアピールし続けている。

透徹された響きの美しさには定評があり、毎年開催されている東京文化会館大ホール「ソロリサイタル」シリーズは2016年で第15回を数え毎回超満員の聴衆を魅了している。(第16回は2017年10月18日に開催予定)

名実ともに日本を代表する“実力派ピアニスト”であり、日本とイタリアを結ぶ“音楽親善大使”の使命に燃えて、益々の前進を続けている。

現在、日伊音楽協会理事、スマイル・オブ・キッズ理事、パルマ・ドーロ国際ピアノコンクール(イタリア)審査委員長。

(関孝弘ホームページ <http://www.mt-brillante.jp/>)